



# 人権教育だより R7第2号

令和7年(2025年)7月17日

鹿本農業高等学校

人権教育主任 野尻 貴輝

## ～言語環境を整え、1人ひとりが輝く学校づくり～

1学期も本日で終わりを迎ますが、いかがだったでしょうか。今年度は、代議委員会の顧問も務めることになり、新たに2つのことに取り組んでいます。委員会では、3年生を中心に、頑張って取り組んでいます。

### 代議員の取り組み①「あいさつ運動」

あいさつを通じて、健やかな日々を過ごすとともに、定期考査に向けて規則正しい生活を意識するためを目的に行いました。

1学期は、定期考査前に各学年の昇降口に立ち、あいさつを行いました。あいさつが返ってくることが、委員の人たちは嬉しかったそうです。2学期も委員で話し合いながら、継続していく予定です。

社会人として、とても大切なことの一つがあいさつです。ご家庭でも、あいさつについてお話ししてみてください。

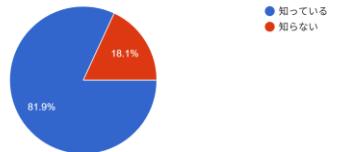


### 代議員の取り組み②「クラススローガン」

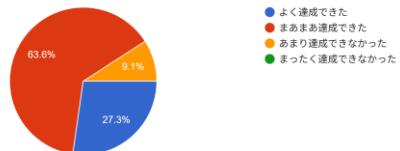
今年度、「一人一人が輝くようなクラス」を目指し、クラススローガンを考えました。

1学期末にふり返りアンケートを取りました。まだスローガンや取り組みを知らない生徒もいました。2学期は認知度を高め、スローガン達成できるよう取り組ませていきます。

Q1 あなたは自分のクラスのクラススローガンを知っていますか。  
105件の回答



Q2 (2) あなたはクラススローガンを達成するための取り組みはどうでしたか  
66件の回答



### 人権コラム「自分ごととしてとらえるとは」

人権学習を学ぶときによく自分事として捉えることが大事という話は聞いたことがあると思います。1学期の人のLHRでも、学習後のアンケートで質問しましたが、9割以上の生徒が「よく考えられた」、「考えられた」と答えていました。ただ、自分ごととして捉えるとは、具体的にどうすることかと考えると、実行できているでしょうか。私は、まずは学んだことと自分との接点を考えること、そして家族と話すことが大切だと考えています。自分の暮らしを見つめ、自分の差別性に気づくこと。人権教育とは、相手を変える教育ではなく、自分が変わる教育です。2学期も、さまざまな人権について一緒に考えていきましょう。

### 夏休み課題 ○「令和7年度(2025年度)人権メッセージ」

毎年、多くののすてきなメッセージが作られています。今年も、頑張りましょう。

1人1点～3点 1点10～60字程度

提出〆切 8月27日(2学期始業式) 提出先 担任 → 野尻

